

－ 受験の心得(私立用) －

1. 前日の注意

(1) 持ち物→次の物が用意されているか、チェックしておく。(受験校によって違いあり)

- 受験票 (受験番号は別のところにも控えておくこと)
- 交通費・時計 (当日多分外される。計時機能のみ。アラームを止めておく)
- 鉛筆・消しゴム・定規・コンパス・鉛筆削り
- 弁当・上ばきなど→体育館シューズは今日持って帰ること。よく忘れる！
- その他、受験校で指示されたもの

(2) 確認

- もう一度入試要項に目を通して、集合時間・持ち物の指示などを確かめておく。
- どの交通機関を利用するのか。何時何分に乗車するか。家は何時に出ればよいか。集合の遅くとも20分前には到着する。当日、交通機関はかなり混み合うことも頭に入れておく。

(3) 服装

- 制服着用。名札・ボタンなど日ごろ注意されているように服装をととのえておく。
- 雨模様の時は傘と靴下の替え (とビニール袋) を持って行くと良い。
- 当日寒い時は、防寒着 (派手でないもの) 着用OK。しかし、校門をくぐったら脱ぐこと。手袋・マフラーも同じ扱い。
- 携帯カイロ←指がかじかんで、答えが書きにくくなるから。諸先輩からの助言です。

以上のことができあがったら、持ち物などをひとまとめにし、翌日にそなえて、早い目にぐっすり眠ろう。くれぐれも朝用意するなどということはないように！

2. 当日の注意

- (1) 前日に計画したように、時間的にも気持ちの上でも余裕をもって行動する。
- (2) 忘れ物がないかももう一度点検する。
- (3) ある程度緊張するのはやむを得ないが、普段と同じ気持ちで出かけられるよう心がける。
- (4) 途中で忘れ物に気づいた時 (たとえば受験票など)、取りにもどる時間を考え、間に合わない時は、まずは試験場へ行くこと。落ち着いて判断しよう。
- (5) 途中で交通マヒや交通事故で間に合わない時には、あきらめずに電話で中学校に事情を伝え、とにかく出かける。7時には先生が待機している。遅刻してもあきらめない。
(TEL 6622-0005または6622-0006または6622-0007)
- (6) インフルエンザの疑い、新型コロナウイルスの疑い、または当日発熱等の風邪の症状がある場合、出席・欠席にかかわらず、中学校に7:00から8:00までに連絡する。
- (7) どんな理由であれ、困ったことがあれば中学校に7:00から8:00までに連絡する。
- (8) 中学校への連絡は、基本的に保護者から電話してもらう。(緊急の場合は本人でもよい) 受験会場には公共交通機関で行く。自転車はだめ。駅前に自転車を置くのも不可。友達の家やその付近に置くのも不可。

3. 試験場での心得

(1) 校内に入れば必ず受験生に対して「注意事項」が伝えられる。

- ① 掲示板で受験上の注意事項を指示して各教室に入る場合。
- ② 校庭や体育館などに集合させ、説明してから監督の先生から注意をうける場合。
- ③ 校門に入り、案内係の指示で各教室に入ってから監督の先生から注意をうける場合。

(2) 気分が悪くなったら

- ① 試験中気分が悪くなったら、がまんせずに遠慮なく監督の先生に申し出ること。
- ② 気分が悪いのに油汗をかいてがんばっても良い結果は得られない。10分でも20分でも休んでから問題に取り組もう。

(3) 休み時間の過ごし方

- ① 休み時間は前時のテストの緊張と疲れを取るためのもの。
- ② トイレに行っておく。
- ③ 前時の問題について悔やまない。かえってあせってしまう。そのような会話はさけ、ゆっくりと深呼吸をし、気分を落ち着かせて次の時間にそなえる。
- ④ 休み時間は廊下でさわいだりせず、次のテストで力を発揮するためにスタミナを温存させよう。
- ⑤ 試験場は暖房の使用で暑くなったりするので、各自で工夫をしよう。
- ⑥ トラブル等、何かあれば高校の先生に連絡すること。

4. 答案作成について

- ① 受験番号や名前は最初に記入する。
- ② ていねいに、濃い字で書く。
- ③ 配布された問題用紙が不足していないかよく確かめてから始める。
- ④ 問題が配布されたら、問題を見わたしてみる余裕をもち、やりやすい問題から始める。
- ⑤ 問題文はよく読んでから取り組む。
- ⑥ 誤字・脱字・当て字・記号等つまらない所でまちがえない。
- ⑦ 空白を残さない。
- ⑧ つまったら別の問題に移る。
- ⑨ できあがったら、問題・受験番号・名前を見直す。
時間いっぱいを有効に使い、時間があればもう一度問題を見直す。
- ⑩ 自分が難しいと思った問題は他の人も難しい。あせらないこと。
- ⑪ 時間が余っても突っ伏して寝ない。試験態度も見られている。

5. 当日の連絡事項をよく確認しておく

- (1) テストが終われば連絡があるかもしれない。その他、受験後の注意や連絡は聞き落とさないようにメモをしておくこと。

6. 面接がある場合

- (1) 校長面接で、校長先生がおっしゃったことを思い出し、落ち着いて受けよう。

7. 行き方

- (1) 1人で行ってもよい。
- (2) 友人と一緒にいく場合。
 - だれと？ どこで？ 何時に？ 何時まで待って来なければ出発するのか？を確認する。

8. 合否結果の連絡

- (1) 休み中に学校に連絡をする必要はありません。
- (2) 休み明けの火曜日（月曜は振替休日です）は全校集会中止です。朝学活時に担任の先生が合否を確認します。